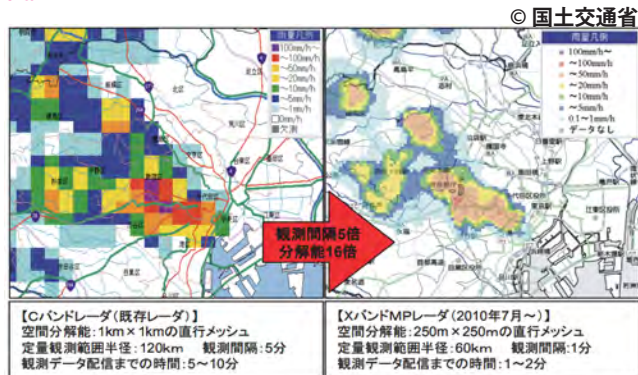


＜加藤たくまの実績＞

■雨雲レーダー開発（国交省時代）

現在、皆様がスマホアプリで使われている雨雲レーダーの基盤技術の開発に従事。それまでの1kmメッシュから250mメッシュのレーダーへ変更。また観測データ配信まで5分以上かかったものを1分とし、リアルタイムで精緻な情報配信となり、ゲリラ豪雨対応が可能になりました。



■気候変動が河川流量に与える影響評価（国交省・シンクタンク時代）

気候変動の将来予測結果は、大雨の激甚化と無降雨期間の長期化、すなわち洪水と渇水の二極化になる可能性を示唆しています。私が試算した河川氾濫の可能性が将来4.4倍となる結果は、現在でもテレビ、書籍で引用されます。国はこのような研究結果を用いて、政策立案をしており、まさにEBPM（証拠に基づく政策立案）を行うための専門機関で政策力を磨きました。



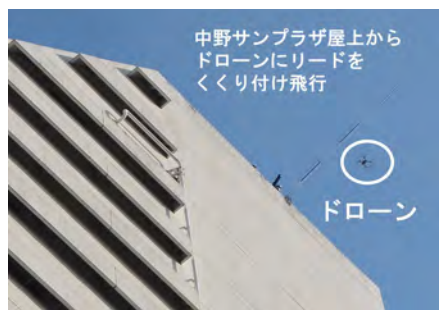
■あおいちゃんを救う会

海外における心臓移植に必要な費用1億円を募るため、当時まだ存在していなかったクラウドファンディングの概念を創り出し、10日間で完結しました。活動を通じて説明責任を果たすことで、支援者が増えることを実感。何をするにしても自分の信念、事業の妥当性をしっかりと説明できることが重要であることを理解しました。

■中野区内におけるイノベーション創生（区議会議員として）

待機児童、コロナ、子育て環境、防災、医療・介護など数々の区政課題に立ち向かうことは議員としての責務であり、ほとんどが議員全員の実績です。ちなみに私は議会で質問時間No.1であり、あらゆる課題に言及してきております。

そこで私一人がやった実績を挙げれば、「科学技術の社会実装」です。都市部でドローンの飛行ルート確立のため、中野サンプラザ・神田川等で社会実験を行い、ドローン飛行の資格創設の一助となりました。また世界最先端の浸水予測シミュレーションを活用した安心安全まちづくりを行ってきました。



中野区議会議員 | 博士(工学)

加藤 たくま

みつけよう。みんなの答えを。

Find your answer together.



活動レポート Vol.14



自民党

中野区で高校生まで学び育ち、瀬戸大橋のような巨大構造物建設の夢を持ち、土木工学の道へ。しかしバブル崩壊で希望就職先がなくなるロストジェネレーション。教授の薦めで研究者に。大学助手、国土交通省研究所、シンクタンクを経て、2015年中野区議会議員に。

1979(昭和54)年7月3日中野区生まれ/ O型

家族:妻・長男(3歳) 父:館山市 母:山形市

【学歴】

ほぜんじ幼稚園/ 中野区立仲町小(現・桃花小)/
中野九中(現・中野中・水泳)/都立富士高(アマト)/
中央大・大学院(土木工学)/ 博士(工学)

【職歴】

- 中央大教育技術員(いわゆる助手、水循環研究)
- 国土交通省 国土技術政策総合研究所 研究官
(国家公務員、雨雲レーダー開発・災害対策)
- 国土技術研究センター 研究員
(シンクタンク、気候変動に伴う洪水・渇水対策)
- 中野区議会議員(現3期、自民党幹事長)

【社会活動等】

- あおいちゃんを救う会(10日間で1億円の募金活動)
- 公益財団法人中野区教育振興会副会長
- 南中野地区委員会広報部長
- 都立富士校アメフト部後援会長
- 中野区ラグビーフットボール協会会長
- 東京JC2018年度中野区委員会委員長
- 第42回わんぱく相撲中野区大会副会長
- TOKYO ドローンウェイ研究会
- マニフェスト大賞(第13・15回)ノミネート
- 中央大学理工学研究所客員研究員
- 中野区検定委員 ●中野区ものしり博士取得
- 自由民主党中野総支部政調会長

●加藤たくま、中野区議会自民党の新「幹事長」に就任！



中野区議会議員改選後の人事におきまして、歴史ある中野区議会自由民主党議員団の幹事長に就任いたしました。

非常に重責がある職務でありますので、より一層、先輩・同僚議員、地域の皆様方からご指導を受けながら、中野区政前進のために粉骨砕身頑張っておりますので、よろしくお願いいたします。

目下の政策課題として、新・中野サンプラザの施設とサービス内容の検討、学童の待機児童を鑑みた児童館等の子ども施設の適正配置、新庁舎移転に向けた行政・議会のデジタル化、地域活動・地域経済の好循環を目的とした地域通貨の導入などについて議論を深めていきます。

また個人的に研究を進めてきた、浸水予測システムを活用した中野区防災担当および消防団の水防活動への援助、神田川におけるドローンを活用した物流実験は本格導入に向け挑戦をして参ります。

●政治への想い「みつけよう。みんなの答えを。」の実現

インターネット・SNSの普及により、様々な価値観が顕在化・表面化されたことはよいことですが、一部論争においては、結論を見出せずに社会を分断しかねない状況を生んでおります。

選挙テーマに掲げました「みつけよう。みんなの答えを。」はそのような状況を打開したいという強い想いを言葉にしたものです。

政治は次のステージに進まなければ、なりません。

私は幹事長として、支持者の皆様のご意見をとりまとめるだけではなく、全議員、全区民が「納得」と「共感」ができる結論を導くための政策力を磨き、提案をし続けていく所存です。

事案によって、様々な考え方がありますが、ブレない基本軸として以下の基本方針をもって活動をしていきます。

加藤たくまの政策：3つの基本方針

- ① アイディア・イノベーションによる諸課題の解決！
- ② 科学的知見に基づいた政策判断！
- ③ 子ども・若者が主役になる社会の創造！

●令和5年 中野区議会議員選挙結果（4月22日投票、23日開票）

42人の枠に60人が立候補する大変厳しい選挙戦でした。加藤たくまは約1981票を賜り、当選することができました。

当落ラインは1585票で次点は1584.585票でわずか0.415票差でありました。基礎自治体における選挙では票差が小さいことが度々ありますが、この度は特に一票の重みを感じる選挙結果でありました。

按分票があった候補者の得票数は、小数点以下第3位まで表示しています。按分票とは同姓または同名の候補者が2人以上いる場合、それぞれの候補者の得票数に応じて、その姓または名だけが記載された投票を分配した票のことです。

当選	候補者名	党派名	得票数
当	斉藤けいた	日本維新の会	5413
当	黒沢ゆか	都民ファーストの会	3668
当	浦野さとみ	日本共産党	3474
当	吉田康一郎	育緑※	3224
当	ひやま隆	立憲民主党	3178.64
当	酒井たくや	立憲民主党	2938
当	河合りな	立憲民主党	2727
当	斉藤ゆり	立憲民主党	2690
当	いのつめ正太	国民民主党	2652
当	むとう有子	無所属	2569
当	山本たかし	立憲民主党	2451.494
当	久保りか	公明党	2438
当	立石りお	無所属	2418
当	武井まさき	自由民主党	2398
当	小宮山たかし	無所属	2385.481
当	大内しんご	自由民主党	2285
当	木村広一	公明党	2262
当	細野かよこ	中野・生活者ネットワーク	2150
当	高橋かずちか	自由民主党	2093.507
当	武田やよい	日本共産党	2089

※育緑：育児支援と防災緑地と平らな歩道の中野を創る会

当選	候補者名	党派名	得票数
当	中村延子	立憲民主党	2057.018
当	甲田ゆり子	公明党	2043
当	高橋あき	自由民主党	2032.492
当	市川しんたろう	自由民主党	2017.038
当	白井ひでふみ	公明党	1993
当	加藤たくま	自由民主党	1980.981
当	日野たかし	公明党	1902.383
当	間ひとみ	無所属	1893
当	大沢ひろゆき	都民ファーストの会	1884
当	小林ぜんいち	公明党	1871
当	杉山司	立憲民主党	1830
当	平山ひであき	公明党	1821
当	石坂わたる	無所属	1800
当	山内あきひろ	自由民主党	1744
当	羽鳥だいすけ	日本共産党	1721
当	伊藤正信	自由民主党	1692
当	うちの大三郎	都民ファーストの会	1680
当	井関源二	れいわ新選組	1674
当	南かつひこ	公明党	1633
当	森たかゆき	立憲民主党	1614

当選	候補者名	党派名	得票数
当	広川まさのり	日本共産党	1613
当	いさ哲郎	日本共産党	1585
-	田中ヒロシ	参政党	1584.585
-	近藤さえ子	無所属	1557
-	生藤健人	自由民主党	1439
-	まるもあさみ	無所属	1421
-	内川和久	自由民主党	1394
-	若林しげお	自由民主党	1357
-	小杉一男	日本共産党	1355
-	鳥居みずき	自由民主党	1299
-	長沢和彦	日本共産党	1270
-	渡辺たけし	都民ファーストの会	1098
-	竹村あきひろ	NHK党	857
-	市川ヒロシ	庶民と動物の会	638.247
-	たかの愛	政治家女子48党	471
-	大木けいいち	無所属	433
-	渋谷一葉	無所属	423
-	タナカキミアキ	無所属	232.127
-	沢口ゆうじ	新党日本のこころ	172
-	やなせまさのぶ	無所属	155